

## ☆ご挨拶・・・☆

日頃より、鎌倉ケアマネ連絡会の活動にご協力頂き、ありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。今年の冬は、とにかく寒かったですね。体調を崩したり、転倒が多くなったりする利用者さんやご家族・・・。

ケアマネ自身も、体調管理が大変だったのではないのでしょうか？

## ☆どうなる？制度改正・・・☆

皆さんご存知の通り、今年度は非常に大きな制度改正があります。4月から、一気に変わるものではなく、時期がずれて実施される改正が多いので、注意が必要です。一番大きな影響があると思われませんが、8月から利用者の2割負担がいよいよ実施されることです。これは、利用者にとって、今までにない大きな利用負担額の増加になるので、経済的にサービス利用を控えたりすると、提案したケアプランが実施出来ない利用者が出る可能性が懸念されます。十分な説明と、ケアプランの見直し・代替サービスの紹介等、対応に追われることが予想されます。また、今回は、2.27%のマイナス改正と言われております。ケアマネの加算関係は、統括された報酬単価となりましたが、サービス事業所や施設の報酬は減り、厳しい状況となりました。今後、市町村（保険者）による地域支援事業が実施されるようになると、事業所経営そのものが危ぶまれる事も考えられるのではないのでしょうか？事業所が減れば、ケアプランにも多大な影響を及ぼします。

ケアマネのスキルに関しても、ケアマネの受験資格の変更や研修体系の変更などがあり、しっかりと情報を把握し、自分自身の資格を管理・更新をしていかななくてはなりません。厳しい状況に追い込まれているケアマネですが、互いに情報交換しながら、この改正を乗り越えて行くしかないのです！連絡会でも、出来る限り情報提供を行い、必要に応じて行政と協議・意見交換の場を設けたり、研修会等で会員の皆様とともに共有しながら、活動して参りたいと思っております。

## ☆お願い・・・☆

今回、会員管理の一つとして、「資格の有効期限の届け出」の用紙を同封させて頂きました。これは、ケアマネの更新の手続きを忘れないように、また優先的に、鎌倉で更新研修を受講して頂けるよう研修案内を個別に送付する為に、活用させて頂きますので、必ず返信をお願い致します！

## ☆終わりに・・・☆

この広報誌も、15号を迎えました。創刊号から振り返って読み直してみましたが、歴代の役員の方々をはじめ、本当に多くの方に支えられて活動してこられたこと、会員数も年々増えてきたことに改めて感謝しております。今後とも、連絡会の活動が活発に行われるように、皆様からご意見を頂くとともに、役員として活動して下さる会員の方も募集しております。気軽に声をかけてください。宜しくお願い致します！

## 研修部会

平成26年度の研修のテーマは、「学ぶことを実践に ～積み重ねよう、深めよう！～」昨年度の研修の内容をより深めていくことを目標に、研修計画を立てました。これまでの研修内容を一緒にご報告させていただきます。これからも、研修に参加することでケアマネ同士の横の繋がり、情報交換の場になれば、と願っております。

### これまでの研修

5月13日

総会の基調講演 「地域ケアとこれからの介護保険について」  
健愛会理事長、かもん宿診療所長 増子 忠道氏



7月15日

「認知症になっても我が家で暮らしたい… ～支えある地域の力を育むには～」  
社会福祉法人セイワ 介護老人福祉施設 桜寿園 施設長 仁科淳子 氏

9月27日

「対人援助について学ぶ ～ケアマネジャー自身の自己管理（メンタル）について～」  
社会医療法人財団石心会 川崎幸クリニック心理相談室 室長 臨床心理士 稲富 正治 氏

11月26日・1月16日

第4回通所事業者・訪問介護事業者との合同研修（他職種連携）  
「居宅サービスにおける連携の推進～アローチャートを使って、利用者の課題を共有しよう～」  
アローチャート実践研究会・逗葉アローチャート研究会 坂本文典 氏  
新緑訪問看護ステーション長津田居宅介護支援センター 三澤弥生 氏

3月5日

「介護支援専門員として、災害対策をしていますか？」  
～私達は、あのときを忘れてはいけない～  
みんなの訪問看護リハビリテーション町田居宅介護支援部管理者 山崎正之 氏



## 調整・検査部会(施設ケアマネ意見交換会の報告)

去る12月22日に施設ケアマネ対象に「施設におけるより良い看取りケアを目指して」をテーマに意見交換会を行いました。当日は特養、グループホーム、有料老人ホームの施設ケアマネ23名が参加しました。内容は深沢中央診療所宮下先生作成の「終末期の事前指示書」の説明をした後、特養・グループホームでの事例紹介を行い、これを基にグループワークを実施しました。まだ、施設として看取りケアを実施していない施設も多く、大変参考になり、有意義な話し合いをもてました。改めて、看取りケアにおける細目な家族との意思確認や医師や看護師との連携の重要性を感じました。ケアマネ連絡会では、次年度以降を引き続き、このような場を持っていきたいと思っております。

～☆ 総会のお知らせ ☆～

平成27年 5月20日(水) 18:00～20:30

鎌倉市福祉センター 第1・2会議室

鎌倉ケアマネ連絡会 総会

(記念講演)

「制度改正について」 服部 万里子氏(服部メディカル研究所 所長)

## 「ターミナルケアを考える会in鎌倉」の活動

これから訪れる【多死時代】のニーズを受けて『最期まで安心して暮らせる街、鎌倉』を合言葉に平成25年4月に設立、もうすぐ二年が経過します。

この会の魅力は医師・看護師・薬剤師・鍼灸マッサージ師・社会福祉士・ケアマネジャー・ヘルパー・介護タクシー・行政書士など多種職の方々が毎月行われる月例会に参加し、職種の垣根なく活発な意見交換のもと、お互いの役割を理解し知識を深められることにあります。月例会では奇数月は勉強会、偶数月は3セクションに別れ①月例会企画②市民向け企画③情報整理の企画、それぞれの運営準備を行っています。

勉強会は参加者それぞれが講師となり各職種の専門分野を講義し知識を深めたり、自分の経験を振り返り発表し語り合うことで心の整理にも役立っています。

かまくらスマイルフェスタ2013では『考えてみませんか？10年後のこと…～最期を迎えるときの“しくみ”と“おもい”～』をテーマにシンポジウムを開催しました。アンケート結果より自分自身で漠然と考える【死】はあっても家族と話し合い準備している方は極僅かであることを知り、市民一人一人が今からしくみや心の準備をすることが大切だと考え、平成26年7月から市民向け企画セクションが中心となり出前講座を開始しました。各自治会や包括支援センターなどの協力を得て計5回開催し、201名の市民の方が参加されました。

まだまだ始まったばかりの会ですが、ターミナルケアに謙虚に向き合える人材育成と地域のニーズに添った会の運営を継続したいと考えています。在宅ターミナルケアの実現にはケアマネジャーは要となります。ぜひ一緒に勉強しながらともに頑張っていきましょう！



活動に参加希望の方は  
かまくら地域介護支援機構までご連絡下さい。

## 鎌倉市役所より

### ●介護保険住宅改修研修会

日時：平成27年4月（日時未定） 場所：鎌倉市福祉センター第1・第2会議室（予定）

### ●介護保険事業者研修会

日時：平成27年3月24日（火）・27日（金）18:30～20:00

場所：鎌倉市福祉センター第1・第2会議室

※ 事業所の種別ごとに日にちを割り振りさせていただきます。

### ●鎌倉市新人ケアマネジャー研修（全5回）

日時：①平成27年6月11日（木）②6月23日（火）③7月15日（水）④7月23日（木）

⑤8月18日（火） ※午前中を予定しています。

## かまくら地域介護支援機構より [\(http://www.kamashien.com/\)](http://www.kamashien.com/)

◇『鎌倉で暮らす高齢者を笑顔で支えるシステムづくり』はこれからも私たちの目標です。

地域包括ケアシステムの構築に向けて、鎌倉市の医療・介護連携推進会議がスタートを切りましたが、現時点では関わる関係者間の情報共有の段階にあります。次年度はぜひグランドデザインが描き始めることができることを期待しております。第18回医療と福祉のネットワーク会議で皆様と話し合った提案を鎌倉市へ伝え、実現へ向けて検討を重ねていけるようにと期待しております。みなさんと共にこれからも協力して取り組んでいきたいと考えております。医療との連携に関する課題やこれからの地域包括ケアシステムについてのケアマネとしての視点から疑問点など、ケアマネ連絡会や当支援機構事務局へご意見をFAXでお寄せ下さい。

◇次年度も神奈川県の交付金事業による「介護人材キャリアアップ研修事業」を開催します。

平成26年度3月実施の事業は下記のとおりです。今年度も残り僅かになってきました。ケアマネ、通所、訪問介護の三者合同の研修会も次年度は皆様の要望を取り入れた実り多い研修になるようにと期待しております。アローチャート研修会は定期的に毎月実施し、希望者による自主的な運営の勉強会形式ではどうかという意見が出ています。

平成27年度は皆様の要望に応えた実り多い研修を企画していきたいと考えておりますので、皆様のご要望・ご意見を事務局までお寄せください。

◆専門職に限らずどなたでも参加自由な研修（介護人材参入促進事業）

①潜在的有資格者対象 第5回食支援サポーター養成講座 最終回（12月頃より開講）

平成27年3月7日(土)13:30~16:00 会場 鎌倉市福祉センター  
「栄養ケアプランの立て方」 講師 訪問管理栄養士 森田千雅子氏

②『食べる』ことを支えるケア～嚥下障害を早く気づくためには～

平成27年3月17日(火)19:00~20:30 会場 鎌倉市福祉センター  
・「嚥下障害の見極め方」湘南なぎさ診療所 言語聴覚士 川田春之  
・「栄養サマリーの活用と普及について」鎌倉保健福祉事務所 金子順子氏

③鎌倉市高齢者生活支援サポートセンターコーディネーター養成講座（2日目）

平成27年3月21日(土)9:30~15:30 会場 台在宅福祉サービスセンター  
高齢者の生活支援に関するフォーマルサービスとインフォーマルサービスについて学びます。地域とのネットワークや生活支援を学びたい方は研修のみの受講も歓迎します。

◇皆様の学びの場をたくさん提供していきたいと考えておりますので、ご活用ください。

◆「ターミナルケアを考える会 in 鎌倉」の活動ご紹介

定例会 毎月第1水曜日 19:00~ 場所 鎌倉市福祉センター内  
奇数月⇒事例研究やケアに必要なサービスを学ぶ 偶数月⇒3つの部会の話し合いと情報の共有  
地域への出前講座の開催多職種で行っています。

◆「かまくら食支援研究会」の活動ご紹介

定例会 毎月第3木曜日 19:00~ 場所 鎌倉市福祉センター内  
事例研究や地域への出前講座の開催を多職種で行っています。

(編集後記)

このところ気温の変化が激しいので、毎日何を着て出勤しよう??と悩んでしまいます。

今年の冬はそういえば雪が積もりませんでしたね。。。でも寒さは身に染みました。

いつ何が起こるか分からない時代です。日頃から災害対策をしておかないとなあ〜。

(広報部)